

上毛

5月の表紙

バンコク友好の翼

～チュラロンコーン大学附属小学校来町～

表紙の写真は、昨年10月7日に大池公園ふれあいの里で、タイのバンコクにあるチュラロンコーン大学附属小学校と上毛町の交流を記念し、植樹会を実施した際の様子です。この植樹会には、昨年8月にバンコクに渡航予定であった「バンコク友好の翼」団員と立命館アジア太平洋大学留学生も参加し、交流の証として「イロハモミジ」の植樹を行いました。

上毛町は、国際交流事業を継続して実施することで、国際的な視野と物の見方・考え方につながる国際人の育成を目指します。

※詳しくは、2、3、5ページをご覧ください



5 こうげ町広報 May 2016 VOL.127

CONTENTS

- 町の掲示板 2
- 町の話題 12
- know「農」 14
- カルチャー 15
- 町の情報ひろば 16
- 素敵人 18

<http://www.town.koge.lg.jp>



印刷／発行
上毛町役場企画情報課
上毛町役場企画情報課
福岡県築上郡上毛町大字垂水1322-1
〒817-10992
TEL09379722431111
FAX0937972246664

人の動き

3月31日現在

●世帯数	3,150	(-4)		
●男 性	3,698	(-7)		
●女 性	4,108	(-20)		
●人 口	7,806	(-27)		
65歳以上	2,598	(±0)		
	33.3%			
75歳以上	1,415	(+2)		
	18.1%			
うち外国人				
●人 口	28	(±0)		
●男 性	20	(±0)		
●女 性	8	(±0)		
●世帯数	25	(±0)		
	(うち混合世帯3)			
参考				
平成17年10月11日 合併時				
●人 口	8,499			
●世帯数	3,057			

ごみの量

3月31日現在	
●可燃ごみ	131.23t
	(+7.11t)
●カン・ペットボトル	2.30t
	(+0.63t)
●びん	4.60t
	(+0.90t)
●古紙他	12.70t
	(+3.08t)
●可燃粗大	1.60t
	(+0.40t)
●不燃	6.21t
	(-0.24t)
●プラスチック製容器包装	1.65t
	(-0.17t)
●紙パック、白色トレイ	0.05 t
	(+0.01t)

※()内は前月増減

VEGETABLE
oil INK
環境対応型植物油インキ
を使用しております。

こうげ素敵人

平成27年度バンコク友好の翼参加者

全6回の事前研修、1泊2日の国内留学体験、チュラロンコーン大学附属小学校訪日時の学校交流、記念植樹会、交流会などに参加した子どもたちに、全体をふりかえっての感想を書いてもらいました。



高村 那彩さん

私は、初めてタイに行くメンバーと出会って、他の小学校の人は知らない人ばかりだったけど、研修をしていく度に知らなかった人も仲良くなつて普通に

話しかけたり、話したりすることができるようになりました。友達が増えたし、参加して良かったと思いました。APUのタイ留学生の方がタイ語を教えてくれたり、ゲームなどを通じてわかりやすいように教えてくれたので、初めて聞いたタイ語を少しずつ覚えたり、話したりできるようになりました。また、言葉だけではなく日本とタイとの文化の違いも教えてもらい、してはいけないことや喜ばれることなど知ることができたので、良い経験になりました。学校にタイの小学生が来たときに「貨物列車」をして遊びました。そのとき積極的にタイの子どもたちとジャンケンをして仲良くなれたので、良かったです。日本語を少し勉強してくれていたことが伝わってきたので、とってもうれしかったです。日本に着物があるようにタイにも民族衣装があつても驚きました。事前研修の時APUの留学生の方たちに見せてもらっていたけど、年齢の近い子が着ているのを見ると、新鮮な感じがしました。また、会って楽しみたいと思いました。そして、次は男の子とも積極的に話しかけていきたいです。



小出石 果子さん

バンコク友好の翼に応募したのは、私の英語力を確かめたかったことと、タイと日本の文化の違いを学びたかったからです。テロ事件でタイバシコクに行けなかったので、残念でしたが、チュラロンコーン大学附属小学校のみんなが来て、タイバシコクに行くのとはやっぱり違うけど、学校に来たり、一緒に植樹をしたり、交流会などをして良い経験になったと思います。私は交流会で披露されたタイの伝統の踊りや衣装を見てすごいなあと思いました。ちょっと踊ってみたいと思いました。ホームステイでは言葉が通じなく、ちょっと伝えにくかったけど、ジェスチャーや絵などで通じたので良かったです。私たちはドッジボールをして、大縄をしました。ドッジボールはあまりルールなどが通じなくて違う遊びになつたけど、タイの子ども(ニラとパーン)はとても笑って楽しんでいたから良かったです。ちゃんとお箸が使えていたこともびっくりしました。大きくなつたら友達とタイに行ってみたいなあと思いました。



林田 侑真さん

バンコク友好の翼に参加して、タイのいろいろな文化や習慣など知ることができて良かった。国内留学体验で様々な場面での英語の使い

方が分かった。また、タイの食べ物や飛行機の中でのマナー、市街地での買い物の仕方などが良く分かった。チュラロンコーン大学附属小学校が訪日したときは、生け花を体験したり、給食と一緒に食べたりしてタイの人たちと交流ができるとても良かった。そして、ホームステイのときは、片言の英語でなんとか交流できて良かった。記念植樹では、プレゼント交換をしてプレゼントを気に入ってくれたので良かった。今回の経験を大人になってからも活かしていきたい。



宮野 紫京さん

僕は、タイの人たちと学校で「ミニ仲良し運動会」をしたこと、ホームステイの時、ゆいきららでバーベキューをしたことがとても楽しかったです。「ミニ仲良し運動会」ではタイの人たちが来る聞いてとても緊張しました。運動会では勝てなかつたけど、最も緊張していた千羽鶴をタイの人たちにプレゼントする際のスピーチが成功したのでとてもうれしかったです。ホームステイでファーンホーン君とタッチ君が来たとき、英語は分からなかつたけどマリオカート(ゲーム)をしたり、ようかいウォッチ(アニメ)を見たりしてとても楽しかったです。交流会ではタイの人といっしょということで少し緊張したけど一緒にバーベキューが食べられてとても楽しかったです。肉や野菜はとてもおいしかったです。また、タイの人や他国の人たちと交流する機会があったらしてみたいと思いました。